

ニコチンブルーオキシドレダクターゼ

Cat. No. EXWM-0241

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ニコチン分解細菌アトロバクター・ニコチノボランスから特徴づけられたこの酵素は、「ニコチンブルー」をそのヒドロキノン形態に還元する反応を触媒します（示された方向とは逆の反応です）。ニコチンブルーは、ニコチン分解経路の中間体である2,3,6-トリヒドロキシピリジンの2分子の自己触媒的縮合によって形成される化合物に付けられた名前です。この酵素の主な役割は、細胞内でニコチンブルーセスキノンラジカルの形成を防ぐことであり、酸化還元サイクルリングによって有毒な反応性酸素種の形成につながる可能性があります。この酵素はNADPHよりもNADHに好むを持っています。

別名 nboR (遺伝子名)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.1.1.328

反応 $3,3'\text{-ピピリジン-2,2',5,5',6,6'\text{-ヘキソール}} + \text{NAD(P)}^+ = (\text{E})\text{-2,2',5,5'\text{-テトラヒドロキシ-6H,6'H-[3,3'\text{-ピピリジニリデン]-6,6'\text{-ジオン}}} + \text{NAD(P)H} + \text{H}^+$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。